



# 月刊動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(労働組合館)

電話 | (鉄道) 千葉 2935・2936番  
(公) 千葉 (22) 7207番

90.3.23 No.3186



3・20 JR千葉支社包囲デモ

国労72時間ストとともに

**84時間スト  
完璧にうちめいたぞ  
ストの呻 370名がデモに**

「違法スト」  
呼ばわりに  
怒り爆発  
八四時間ストをうち抜く！

動労千葉は、一八日正午、未曾有のスト圧殺攻撃をぶち破り、怒りのストライキに敢然と起ちあがり一九一二〇日完璧にストを打ち抜いてきた。

そのスト渦中の二〇日には、当局の違法な解雇通告徹底弾劾抗議行動を、実に三七〇名の結集をもつて、圧倒的に勝ちとった。この中央公園の集会と呼応して、館山・勝浦支部も独自集会が闘いとられた。

結集した組合員の表情は、一二名への解雇通告への怒りと緊張にみちたものがあり、特に動労千葉の一八日正午からのスト突入、戦術拡大に対する「違法スト」呼ばわりには、全組合員が激しい怒りを表明した。

—解雇通告口を徹底弾劾



3・20解雇通告弾劾抗議行動 (千葉中央公園)

**3・25三里塚現地集会へ総決起しよう  
首切り撤回！JRは地労委命令を守れ！**

集会には、県労連センター広田事務局長、社会党を代表し市川福平氏、中江船橋市議が駆け付け連帯の挨拶を受けた。市川氏は、一八ストにふれ「当局の暴挙に、スト戦術を拡大して闘うことは正当・支持する」と明した。

**JRの当局、JR総連革マル体制打倒！**

全支部代表・清算事業団全員の決意表明を受け、たちに敢然とした戦闘的市内デモにうつて出た。

デモの距離は短かつたものの声の限り、ストライキの意味、正当性を訴え

てきた。支社前では、三七〇名が支社を取りかこみ怒りのシュプレヒコールを叩きつけ、再びストライキ、籠城に戻った。

我々は、JR当局の常軌を逸したスト弾圧を今後も徹底的に追及しなければならない。正当な組合活動、ストライキ圧殺のために法も常識もかなぐり捨て敵対し、職場(津田沼)を刑務所同然の異常な状態にしておきながら恬として恥じず、「全

て動労千葉が悪い」とひらき直る千葉支社当局をどうして許せようか。我々は、一二名の仲間をガツチリと守り、三月決戦貫徹を断固闘いとろうではないか。

中野委員長も、かつてなく決意を込めて、当局のスト圧殺と違法スト呼ばわりを弾劾し、こうして困難の中から堂々とストを闘いとっている全組合員に敬意を表し、一二間ストと共に、三・二二までの八四時間ストを見事闘いとった。この偉大な決起を礎に更に前へ！